

令和4年度 第6回青森市子ども会議

- 1 日 時 令和4年8月15日(月) 9時00分～16時00分
- 2 場 所 青森北のまほろば歴史館、青森県立美術館
- 3 出席者 子ども会議委員12名、事務局3名
- 4 活動内容 グループ活動
 - (1) ねぶたん号の撮影 (PCAPCAグループ)
 - (2) あおもり北のまほろば歴史館の見学
 - (3) 昼食
 - (4) 青森県立美術館の見学

5 開催概要

夏休み集中開催1日目です。今日はEEチームも一緒に、PCAPCAグループが企画した市内施設の見学に行きます。PCAPCAグループはInstagramへ投稿するためにねぶたん号を使って移動しました。

ねぶたん号の撮影 (PCAPCAグループ)

今日の施設見学では、「あおもりシャトルdeルートバスねぶたん号」を使って「あおもり北のまほろば歴史館」と「青森県立美術館」を巡ります。調べたところ、1日乗車券は大人700円、子ども350円で購入でき、3回以上乗る場合はお得だったので1日乗車券を購入することにしました。1日乗車券はねぶたん号の車内でも購入できますが、今回はバスが来るまでの時間に余裕があったので、駅前の観光案内所で先に購入しました。また、購入時に、ねぶたん号を使って行くことができる施設で1日乗車券や2日乗車券を見せると、記念品がもらえることを教えてもらいました。今日行く施設では何がもらえるのか楽しみです。

1日乗車券を購入後、駅前バス停7番乗り場からねぶたん号に乗り、あおもり北のまほろば歴史館に向かいました。



あおり北のまほろば歴史館の見学

あおり北のまほろば歴史館は、青森市を中心とした郷土の歴史や民俗を総合的に紹介する展示施設です。受付で1日乗車券を見せると、北のまほろば歴史館の展望台から見える青森港の絵が描かれたクリアファイルをもらいました。館内では、なぞなぞクイズラリーも行っており、問題はなぞなぞになっていますが、展示品を見ると答えがわかるようになっています。参加すると記念品として手作りの缶バッジなどがもらえるので、なぞなぞクイズラリーに参加しながら展示を回ることをおすすめします。

展示では、国指定重要有形民俗文化財「津軽海峡及び周辺地域のムダマハギ型漁船コレクション」や県指定有形民俗文化財「青森の刺しこ着」が見られるほか、昔の遊びを実際に体験することもできました。みんなで夢中になって昔の遊びを体験しましたが、特に羽根つきは男子委員に人気で、とても盛り上がりました。

最後に、館内にある展望台にも行きました。青森市の湾内を一望でき、望遠鏡を覗くと見えるきれいな景色に感動していました。



昼食

【PCAPCA グループ】

次に、青森県立美術館に向かいました。美術館到着後、予定通りに美術館内にある「café 4匹の猫」で昼食をとりました。おしゃれな雰囲気のカフェで、とても美味しかったです。

【EE チーム】

あおり北のまほろば歴史館から県立美術館までの道のりの途中にある「ふくし食堂」に行きました。お店に来ている人は、会社員の人たちが多く、地元で愛される昔ながらの食堂という感じでした。委員にはラーメンが人気で、麺は「自家製麺」をうたっているだけあって手作り感があり、美味しかったです。



青森県立美術館の見学

それぞれ昼食を食べ終わった後、美術館内の見学を行いました。ねぶたん号の乗車券を見せてもらった記念品は、非売品のポストカードでした。

青森県立美術館では、常設展のほかに、その時期によって変わる企画展やコレクション展もあり、みんなが夢中になって見学していました。それぞれ自分が感動する画角や興味を持った展示を写真におさめていましたが、ブースによって撮影禁止の区域もありました。「あおり犬」は青森県立美術館を代表する展示のため、絶対に撮影したいという意見が出ていたので、地下2階の外に展示されている「あおり犬」をバックにみんなで集合写真を撮影しました。



明日の会議では、今日見学・撮影した場所の Instagram への投稿について検討します。